

(別紙様式2)

令和3年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都 道 府 県 名 : 静岡県
農 業 委 員 会 名 : 伊豆市農業委員会

I 農業委員会の状況(令和4年3月31日現在)

1 農業の概要

単位:ha

	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	708	457				1,170
経営耕地面積	236	170	75	37	58	406
遊休農地面積	53	124				177
農地台帳面積	887	768				1,655

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	1,681
自給的農家数	1,122
販売農家数	572
主業農家数	82
準主業農家数	64
副業的農家数	426

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	1,365
女性	592
40代以下	36

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	55
基本構想水準到達者	61
認定新規就農者	1
農業参入法人	13
集落営農経営	1
特定農業団体	0
集落営農組織	1

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 5 年 2 月 2 8 日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	14	14
認定農業者	—	3
認定農業者に準ずる者	—	1
女性	—	1
40代以下	—	0
中立委員	—	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	14	13	13

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和3年4月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1,170ha	258.4ha	22.09%
課 題	中山間地の小規模農地が多く、高齢化などにより農地の出し手が多いが、受け手が限界にきている。新しい受け手の掘起しが急務であるが、若年層が少ないため集積が進まない状況である。		

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②／①×100)
264ha	267.7ha	9.3ha	101.40%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	随時 更新時に担い手に呼びかけ。 口約束での農地利用者の掘起し・集積を進める。
活動実績	随時 更新時に担い手に呼びかけた。 新規就農者へ集積を行った。

- ※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	遊休農地は増加傾向であり、新しい受け手を発掘し集積を進める必要がある。
活動に対する評価	今後も、新規参入企業や規模拡大意向のある個人・企業等への集積を進めていく。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	元年度新規参入者数	2年度新規参入者数	3年度新規参入者数
	1経営体	2経営体	5経営体
	元年度新規参入者が取得した農地面積	2年度新規参入者が取得した農地面積	3年度新規参入者が取得した農地面積
	7.2ha	0.3ha	3.3ha
課 題	過疎化、高齢化により認定農業者を含め、農家が減少傾向である。 新規就農の相談は時々あるが、中山間地特有の営農効率の問題等があるため、農地の権利移動まではなかなか進まない。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和3年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②／①×100)
1経営体	5経営体	500%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④／③×100)
1ha	3.3ha	330%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	市農政部局と協力し対象者の掘起し・支援を行う。
活動実績	市農政部局と協力し、参入相談者の相談・支援を適宜行った。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	経営体数の目標は達成できた。
活動に対する評価	市農政部局と協力し対象者の掘起し・支援を今後も継続し、新規参入者を増やしたい。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (令和3年4月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	1,360ha	190ha	13.97%
課 題	高齢化・過疎化、鳥獣被害などにより遊休農地が拡大傾向にある。		

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
12ha	13.4ha	111.66%

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)		調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
	農地の利用状況調査	27人		8月～9月	10月	
		調査方法	市農政担当部局と協力し調査を実施			
	農地の利用意向調査	調査実施時期:11月				
	その他の活動					
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)		調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
		27人		10月	12月～3月	
	農地の利用意向調査	調査実施時期 3月		調査結果取りまとめ時期 3月		
		第32条第1項第1号		第32条第1項第2号		第33条
		調査数: 筆		調査数: 筆		調査数: 筆
		調査面積: ha		調査面積: ha		調査面積: ha
	その他の活動					

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	遊休農地の解消目標は達成していないが、今後も遊休農地の発生防止と解消を図っていく。
活動に対する評価	農地の利用状況調査等を実施し実態を確認できた。遊休農地発生防止の活動をしていく必要がある。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和3年4月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1,170ha	0ha
課 題	現在の所、市内において違反転用は把握していない。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2令和3年度実績

実 績①	増減(B-①)
0.5ha	0.5ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	8月～ 農地利用状況調査により違反転用の把握に努める。
活動実績	違反転用を把握し、事業者への聞き取りや関係機関との情報共有を進めた。
活動に対する評価	違反転用状態の解消に努めていく。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

Ⅵ 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数:17、うち許可17件及び不許可 0件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	地区担当農地利用最適化推進委員による立会い調査及び当番制による農業委員2名と農地利用最適化推進委員2名と事務局職員による書類審査及び現地確認			
	是正措置	特になし			
総会等での審議	実施状況	地区担当農地利用最適化推進委員及び事務局による議案説明後、審議の上決定している。			
	是正措置	特になし			
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数		17件	
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数		0件	
	是正措置	特になし			
審議結果等の公表	実施状況	議事録への記載			
	是正措置	特になし			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から30日	処理期間(平均)	20日
	是正措置	特になし			

2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数:26件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	地区担当農地利用最適化推進委員による立会い調査及び当番制による農業委員2名と農地利用最適化推進委員2名と事務局職員による書類審査及び現地確認			
	是正措置	特になし			
総会等での審議	実施状況	地区担当農地利用最適化推進委員及び事務局による議案説明後、審議の上決定している。			
	是正措置	特になし			
審議結果等の公表	実施状況	議事録への記載			
	是正措置	特になし			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から -日	処理期間(平均)	20日
	是正措置	特になし			

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		8 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		6 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		2 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		2 法人
	提出しなかった理由	不明	
	対応方針	督促の継続と記入例等の封入	
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0 法人
	対応状況		

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 55件	公表時期 令和4年12月
		情報の提供方法: 静岡県東部の平均と県平均をホームページで公開している。	
	是正措置	特になし	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 41件	取りまとめ時期 令和4年3月
		情報の提供方法: 農地法の許可及び届出の状況を市のホームページに掲載している。	
	是正措置	特になし	
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 1,655ha	
		データ更新: 年1回固定資産税および住民記録との照合。異動分は随時更新。	
		公表: 事務所窓口での閲覧	
	是正措置		

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 — 〈対処内容〉 —
農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉 — 〈対処内容〉 —

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

VIII 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

事務所窓口での閲覧

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数 0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している